

外衣下着製造業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故 の 型	労働者 の 規 模
2017	2	16~17	工場敷地内で産業廃棄物を入れるコンテナに脚立に上って産廃を積み込んでいた時、誤って落下し左骨盤を骨折した。高さ1m程の馬足場から転落。	55	411	1	50 ~ 99
2017	2	18~19	工場敷地内の山側の駐車場で帰宅しようとして自家用車に向かって歩いていたところ自家用車のドアの前で路面凍結のためスリップして転倒し右手首を骨折した。	58	417	2	50 ~ 99
2017	2	11~12	倒した木の枝を切っていると、枝に当たったチェーンソーの刃が跳ね返った。その跳ね返った刃が、右足脛の右側に当たり縦5cm、横1cm、深さ0.8mmに渡り裂傷し、大量出血をした。	44	136	8	50 ~ 99
2017	3	12~13	会社内の納品作業場で製品（シャツ）のアイロンプレス作業中に、誤ってプレス機に手をはさみ火傷した。	55	391	11	50 ~ 99
2017	4	11~12	2階縫製場でスラックスのダーツに芯を貼る作業をしている時に、芯をセットして自分の足でスイッチを踏むところを踏むのが早すぎて、誤って左手の人差し指と中指を挟んでしまった。	33	169	7	100 ~ 299
2017	4	13~14	工場内で中間プレスの作業中、誤って右手の指5本をプレス機に挟んでしまった。	55	169	7	50 ~ 99
2017	4	9~	当社縫製工場の裁断場で反物を裁断中に、裁断機で左手の親指を切	68	169	8	1~

2017	7	16~ 17	縫製工場において、縫製資材を準備する工程で、大型ペーパーカッターでマジックテープを切っていた。カッターのレバーを上げてロックがしっかり掛かっていることを確認しないまま、次に切るマジックテープを左手でセットしていたとき、カッターの刃が下りてきて、人差し指・中指・薬指を切った。	23	363	8	10 ~ 29
2017	10	15~ 16	休憩の時間にトイレに行く際、廊下の敷居につまずいた。	72	417	2	10 ~ 29
2017	10	8~9	始業後、縫製作業場にて移動中に転倒し近くの荷台で歯を打ち衝撃で歯が欠け唇を切り、膝を打った。	63	417	2	10 ~ 29
2017	10	7~8	持ち場に行く途中挨拶しようとして立ち止まった瞬間、足を滑らせて尻餅と同時に右手をついた。	62	417	2	100 ~ 299
2017	11	10~ 11	床へ置いてある製品を隣りの台へ移そうと、持ち上げて左の台へ置く時に腰へ痛みが出た。	32	921	19	1~ 9
2017	11	12~ 13	当工場リーダー室より昼休憩のため屋外へ出る際に、外階段（2段）の1段目（上から）で傘を取り、その後2段目の端に右足を着いて滑ってしまい、右足踝を負傷した。	66	413	1	100 ~ 299
2017	11	13~ 14	工場内の作業台の上で、衿、裾のカット作業中、誤って手指皮膚欠損創をした。	29	364	8	10 ~ 29
2017	12	8~9	当社工場内において、裁断台の上で作業をしていた際に、117cmほど離れた別の裁断台にある道具を取るため、一旦裁断台から降りることなくそのまま飛び移ろうとしたが、足を滑らせてしまい転倒し裁断台からも落下して、胸部と踵部を強打し負傷した。	60	371	3	30 ~ 49

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html